令和７年度学校経営管理全体計画（構想）

大津市立瀬田小学校

【校　訓】 よく考え　よくはたらき　よく助け合う

【学校教育目標】

【滋賀の教育の基本目標】
「未来を拓く心豊かで
たくましい人づくり」
～「三方よし」で幸せ育む
滋賀の教育～

【本市教育の基本理念】
「一人ひとりが輝き，
ともに未来を創る
大津の教育」

【児童の実態】
・明るく素直である。さらに人権意識や規範意識を高めたい。
・決められたことはきちんとやり遂げる。自己肯定感を高め，さらに主体性や自主性を育てたい。
・課題にまじめに取り組む。さらに自ら学ぶ意欲や共に学び合い切磋琢磨する姿勢を育てたい。

【保護者の願い】
・心身ともに健康で，自他の生命を大切にしてほしい。
・何事にも意欲を持って取り組んでほしい。
・進んで挨拶し，人と関わる力を身につけてほしい。

～　一人ひとりを大切にする　みんなが幸せな学校　～

めざす学校像

①児童にとって，学びがいのある学校
②教職員にとって，働きがいのある学校
③保護者にとって，協力しがいのある学校
④地域にとって，応援しがいのある学校

児童の四求を満たしたい

「愛されたい」
「ほめられたい」
「認められたい」
「役に立ちたい」

めざす教職員像

「児童の命・人権を第一に考え，学び続ける教職員」
①授業力・指導力を磨く教職員 **「協同性」**
②人権意識を磨く教職員 **「感性」**
③危機管理意識を磨く教職員 **「同僚性」**

めざす子ども像

「やさしく　かしこく　たくましく」

明るく素直で	自ら考え	心身ともに健康で
思いやりのある子	ともに学ぶ子	ねばり強い子
「よく助け合う」	**「よく考える」**	**「よくはたらく」**

せたっ子　心を育てる　３つのやくそく
①自分から心をこめた**「あいさつ」**
②教室も心もみがく**「もくもくそうじ」**
③目と耳と心で**「きく」**（聴く）

【「やさしく　かしこく　たくましい子ども」を育成するための推進委員会】

学力向上推進委員会		子ども支援推進委員会	体力向上推進委員会	特別活動推進委員会
学ぶ力推進	授業研究推進			
＜重点目標＞ 学習習慣や読書等、基礎学力を身につけ，主体的に考え，課題を解決する子どもを育成する。	＜重点目標＞ 主体的・対話的で深い学びを目指した授業研究を推進し，思いや考えを豊かに表現し，学び合い高め合う子どもを育成する。	＜重点目標＞ 発達支持的生徒指導を基盤とし、自他の生命を大切にし，差別やいじめを許さない子どもを育成する。	＜重点目標＞ よい生活習慣を身につけ，心身の健康の保持とともに進んで運動に親しむ子どもを育成する。	＜重点目標＞ 主体性を育み，自分に自信をもち，互いに認め合い高め合う子どもを育成する。

ＣＳとして，家庭・地域社会・関係諸機関との連携・協力

今年度の重点目標及び具体的方策

【重点目標】

① 教員の授業力・指導力向上【切磋琢磨・人材育成】
② 組織対応の徹底と一人ひとりを徹底的に大切にする教育の推進
③ 共通の取組と個人の工夫のバランスを保つ

【具体的方策】 **キーワード「主体性」「人との繋がり」「体験」**

学力向上

〈学ぶ力推進〉

・授業における共通実践事項を徹底し，基礎学力の定着を図る。
※スマイルタイムの取組の徹底と充実　※ICT の効果的な活用・読書活動の一層の推進
※「めあて」「学習」「振り返り」の一体化，個別最適な学びと協働的な学びの一体化
・主体的・自主的な学びを引き出す家庭学習を推進する。

〈授業研究推進〉

・対話的な学びの中で深い学びを求める授業づくりを推進し，目指す子どもの姿へと導く学習環境の追究を行うとともに，各学年の研究授業を通して，授業力向上を図る。
・積極的に授業公開を行い，互いの授業力・指導力の向上を図る。〈ＯＪＴの充実〉
・教科担任制の充実による教科指導の専門的指導の充実を図る。
・自らの考えをもつことと学び合いによる高まりを授業の中で大切にしながら，「わかった！できた！」という成就感や達成感のある授業を推進する。

子ども支援

・「せたっ子 心を育てる ３つの約束」を全校で徹底する。
・児童への挨拶，声かけ，励まし，賞賛，対話，及び，授業や行事等を通した個と集団への働きかけ等を全教職員が大切にし，取組を推進する。
・アンケート（隔月）や，教育相談（毎学期）を実施するとともに，児童の小さな変化やサインを見逃さない感性を磨き，鋭い観察力を身につけ，課題の早期発見対応を行う。
・「いつでも」「だれとでも」「どんなことでも」相談できる環境をつくる。
・「道徳科」の時間を中心に，‘他者を思いやる心’等の人権意識を育む授業を実践する。
・絶対に担任一人が抱え込むことなく，学年団を中心に全教職員がチームとなって児童の課題を多角的な視点で捉え，一人ひとりを徹底的に大切にして支援・指導し，組織として課題解決に取り組む。（生徒指導体制・校内ウイングの充実）

体力向上

・授業公開やＯＪＴによる研修を通して，体力向上を目指した豊富な運動体験ができる体育科の授業改善・充実に取り組む。
・進んで運動に親しむ態度を育てるために，運動遊びができる機会や環境づくりの一層の推進を図る。（委員会等の児童の活動も含む）
・心身の健康を保持するために，家庭と連携した食育指導・保健安全指導を推進し，よりよい生活習慣を形成する。

特別活動

・全ての児童にとって，居心地のよい支持的な学級・学年・学校をつくる。
・学年・学級における児童による自主的，自治的な活動を一層推進し、子どもたちが中心となって一歩一歩成長していける学校をつくる。
・学級活動・話合い活動の充実・推進を図る。（校内研究との連携を図る）
・高学年のリーダー性を育て，低中学年には高学年への憧れの心情を育むため，委員会による日常的な活動や実行委員会等による児童発案の特設活動などを充実する。

「共通理解」「共通実践」「組織対応」